

県士会向け☆発達協会主催 2015 年度「秋のセミナー」開催のご案内

お申し込みお待ちしております！

発達協会 HP : <http://www.hattatsu.or.jp/>

10月18日(日)

秋2 遊びを通して発達を促すー「おもちゃの活用」および「ムーブメント教育・療法」
子どもたちは遊びからたくさんのことを学び、育ちます。発達障害・知的障害のある子の中には、遊びにあまり関心を示さない子もいますが、遊ぶ機会を逃すことは遊びそのものだけでなく、さまざまな学びの機会を逃すことにつながりかねません。そこでこのセミナーでは、おもちゃでの遊びを通してことばやコミュニケーションの力を育てる関わり方や、動きを通して「からだ・あたま・こころ」の発達を援助するムーブメント教育・療法をご紹介します。

1. 遊びの中でことば・コミュニケーションの力を育てるーおもちゃの活用法を中心に

太田一貴 (NPO 法人木馬の会)

2. 遊びの場で育む「からだ・あたま・こころ」ームーブメント教育・療法から学ぶ支援の実際

大橋さつき (和光大学)

3. 発達の「流れ」と広がりにより寄り添うプログラムづくりームーブメント遊具の活用を中心に

大橋さつき (和光大学)

10月25日(日)

秋6 発達障害・知的障害のある子の「感覚」への支援ー集団および個別的な対応を学ぶ

聴覚、触覚、味覚などに現れる過敏さや反応の低さを抱える子ども。特定の音が苦手、指定の物を身に着けられないなど、集団参加に困難を抱えることもあります。「感覚の問題」によって、生活の範囲や経験の幅が狭くならないための支援が求められます。過敏・低反応といった感覚の特性や集団の中での配慮とともに、感覚統合や動作法の視点から子ども自身への働きかけ方を学びます。

1. 感覚の過敏と低反応ー集団の中での対応の実際 高橋智 (東京学芸大学)

2. 感覚統合の視点に基づいたアプローチの実際 笹田哲 (神奈川県立保健福祉大学)

3. 感覚過敏・感覚鈍麻のある子へのリラクゼーションー動作法を中心に

飯嶋正博 (順天堂大学)

☆その他にも様々なテーマで講座を行っております。詳しくは HP をご覧ください。

★お申込み方法

《申し込み》お電話・FAX・発達協会ホームページから、お申し込みいただけます。

・電話：03-3903-3800

・Fax：03-3903-3836

・HP：<http://www.hattatsu.or.jp/>

《ご注意》・同じ日程で開催されるセミナーを申し込むことはできません。

・申し込みの殺到が予想されるセミナーもございます。お早めにお申し込み下さい。

《時間》各日 10:15～16:20

《定員》約 250 名（定員になり次第、随時締め切ります）

《会場》東京ファッションタウン（TFT）ビル東館 9階研修室

東京都江東区有明 3-6-11

《受講料》各 9,050 円（税込）（会員 8,220 円（税込））